

Mucosal incision - assisted biopsy versus
endoscopic ultrasound - guided fine - needle
aspiration with a rapid on - site evaluation for
gastric subepithelial lesions: A randomized
cross - over study

小副川, 敬

<https://hdl.handle.net/2324/4060255>

出版情報 : Kyushu University, 2019, 博士 (医学) , 論文博士

バージョン :

権利関係 : Public access to the fulltext file is restricted for unavoidable reason (2)



氏 名： 小副川 敬

論 文 名： Mucosal incision-assisted biopsy versus endoscopic ultrasound-guided fine-needle aspiration with a rapid on-site evaluation for gastric subepithelial lesions: A randomized cross-over study
(胃上皮下病変に対する粘膜切開生検とオンサイト迅速病理診断下での超音波内視鏡下穿刺吸引法の比較検討：ランダム化クロスオーバー試験)

区 分： 乙

論 文 内 容 の 要 旨

上部消化管内視鏡検査にて偶発的に見つけられる胃上皮下病変 (Gastric subepithelial lesions:SEL) には、潜在的悪性腫瘍である消化管間質腫瘍 (Gastrointestinal stromal tumors:GIST) が含まれる。GIST は内視鏡所見、超音波内視鏡所見、細胞形態学、いずれにおいても良性腫瘍である平滑筋腫、神経鞘腫と類似しており、確定診断には免疫組織化学的染色検査を行うための組織サンプルの採取が必須である。

組織サンプルの有用な採取法の一つは、超音波内視鏡下穿刺術 (Endoscopic ultrasound-guided fine-needle aspiration:EUS-FNA) であり、オンサイト迅速病理診断(Rapid on-site evaluation:ROSE)と併用することによって、その診断精度を向上させることができる。しかしながら EUS-FNA は細胞学的評価が可能な検体の採取率は高いが、組織学的評価が可能な検体の採取率は満足ではないことが問題点であった。

もう一つの組織採取法は、粘膜切開生検(mucosal incision-assisted biopsy:MIAB)であり、最近日本で広く普及した粘膜下層剥離術の技術を応用した組織採取法である。一般的に、粘膜を切開し SEL を直視下に観察しながら通常生検鉗子にて組織採取を行うことで生検針を用いる EUS-FNA と比較してより多くの量の検体を採取することが可能である。しかしながら切開による出血や穿孔などの合併症が EUS-FNA よりも高頻度に発症する可能性が考えられる。また胃壁外発育型の SEL には適さないと考えられている。本研究では、胃壁内発育型の SEL に対する組織採取方法として MIAB と ROSE 施行下の EUS-FNA の有用性と安全性について多施設の前向き無作為化比較試験を行った。

主要評価項目の診断率は免疫染色を含めた病理組織診断が得られた割合とした。計 47 名が MIAB 群 23 名と EUS-FNA 群 24 名に無作為に振り分けられた。MIAB と EUS-FNA の診断率に有意差は認めなかった(91.3% vs. 70.8%; $P=0.0746$)。合併症率にも有意差を認めなかった。処置時間は MIAB が EUS-FNA と比較して有意に長かった (34 min vs. 26 min; $p=0.0011$)。MIAB の診断率は、腫瘍径 2cm 以下(90.9% vs 53.9%, $P = 0.0465$)、胃の大彎側に位置する病変(100% vs 62.5%, $P = 0.027$)そして non-GIST の診断となった SEL (100% vs 50%, $P = 0.0241$)のサブグループにおける単変量解析にて有意に高かった。多変量解析についてはサブグループのサンプル数が少なく行えなかった。

結論として、胃壁内発育型の SEL に対する MIAB の免疫染色を含めた病理組織診断が得られた割合は ROSE 下の EUS-FNA と比較しても同程度に高値であった。壁内発育型の SEL 病変に対して、MIAB は EUS-FNA の代替検査に成り得る。